

トピックス

国土交通省 中部地方整備局
静岡国道事務所

～国道 52 号穴原橋 現場見学会～

静岡国道事務所では、国道 52 号穴原橋において橋梁補修工事の現場見学会を行いました。今回開催した工事現場見学会は全 6 回、延べ 40 名の参加があり概要説明、模型を用いた施工実演および施工見学を通じて全国で 3 例目となる新工法に関する知見を深めていただきました。

【実施内容】	第 1 回	平成 25 年 5 月 14 日 (火)	9 時 30 分～12 時 00 分	建設会社 3 名
	第 2 回	平成 25 年 5 月 15 日 (水)	9 時 30 分～12 時 00 分	静岡国道事務所職員 17 名
	第 3 回	平成 25 年 5 月 15 日 (水)	14 時 30 分～15 時 30 分	建設コンサルタント等 5 名
	第 4 回	平成 25 年 5 月 16 日 (木)	9 時 30 分～12 時 00 分	建設会社 5 名
	第 5 回	平成 25 年 5 月 17 日 (金)	11 時 00 分～12 時 00 分	建設コンサルタント等 6 名
	第 6 回	平成 25 年 5 月 20 日 (月)	14 時 00 分～15 時 30 分	地方公共団体職員 4 名

【現場見学会 位置図】



穴原橋(ししはらばし)について
竣工：1970 年(昭和 45 年)竣工…43 年経過
橋長：20.66m 上部工形式：PC ポステン T 桁橋

新工法【リパッシブ工法】とは
橋内部の腐食した PC 鋼材(コンクリートに緊張を与える鋼材)に対して亜硝酸リチウムを充填し、鋼材の腐食を抑制する工法。(従来の工法と比較して塩害等の腐食に対しても防錆効果が期待でき、長期的な腐食抑制効果が期待できる。)

【見学会参加者の声】

- ・今後橋の老朽化が懸念される中で新しい工法について知見が広がり勉強になった。

